

地域での行事・イベントなど、取材のご連絡
をお待ちしています。企画政策課広報統計係
☎ 0993(76)1508 までご連絡ください。

旬感まちかど

大規模災害時の応急対策を迅速に



9月30日、市役所で市造園協会(市内6事業所)との「大規模災害時における応急対策に関する協定書」の調印式が行われました。この協定により大規模な地震や風水害等の発生、またはその恐れがある場合、市の協力要請に基づき市道や公共施設等の応急対策が迅速かつ的確にできるようになります。中崎静人会長(中崎造園(有)代表)は「大規模災害発生時には、施設応急対策等をスムーズに誠心誠意協力したい」と話しました。

戦争と平和を考えるきっかけに



9月11日から1か月間、万世特攻平和祈念館で海底に眠る戦争遺産の写真展『群青の追憶』が開催されました。水中写真家の戸村裕行さんが世界中の海で撮影した日本の戦艦や航空機などの写真を展示することで、戦争と平和について改めて考えてもらえればと企画されたものです。日置市から家族と訪れていた泊晃希さん(小学6年生)は「海の中に飛行機や船がたくさん沈んでいることに驚きました。戦争は怖いと思いました」と話しました。

育てたお米と共に安全運転呼びかけ



9月30日、田布施小学校の5年生18人が学校前の国道で、自分たちが育てた金峰コシヒカリの新米と田布施地区交通安全協会が準備した紅白餅に、手作りのお守りと手書きのメッセージを添え、ドライバーに笑顔で手渡しながら安全運転を呼びかけました。遠矢結菜さんは「交通事故が無くなって欲しい。自分たちが育てたお米を交通事故防止活動に役立てることができてうれしい」と話しました。

泊清分団に消防ポンプ車を配備



10月8日、最新型の消防ポンプ自動車1台が消防団坊津方面隊泊清分団に交付されました。同分団は今まで消防ポンプ自動車は配備されておらず、分団の要望から配備に至りました。今回の配備で坊津方面隊の消防ポンプ自動車は2台目となります。

坊津方面隊長の栗野さんは交付式で、「末長く活用し、市民の安心安全のために利用したい」と謝辞を述べました。